

石木ダム水源地域整備計画素案

令和6年12月
長崎県

水源地域の振興の必要性

長崎県の河川は流域が小さく、河川の勾配が急であることから、水害を受けやすいと同時に水を貯める能力が低いという特徴があります。そのため、長崎県においては、地域の安全を守り、水を確保し、県民の暮らしを支えていくにはダム建設は必要不可欠であるとともに、ダムを建設し、維持していくために地元の皆様の理解と協力が欠かせません。

一方で、ダム建設は、住宅や農地などを水没させ、水没地域とその周辺地域の人々の生活に大きな影響を及ぼします。

そのため、生活再建の支援とともに、水源地域への影響の緩和や地域の活性化を目的に、道路や水道の整備などによる生活環境整備や、スポーツ・レクリエーション施設の整備などによる交流人口の拡大といった取り組みを進めていく必要があります。

石木ダム水源地域整備計画の基本理念

水源地域にお住まいの方々の生活環境の更なる向上と
地域外からの誘客による地域の賑わいの創出

石木ダムにおいても、ダム建設が地域へ及ぼす影響を緩和し、水源地域の方々が暮らしやすく、賑わいのある地域とするため、この基本理念に沿って、起業者である県及び佐世保市並びに地元川棚町とともに、水源地域の振興を図ってまいります。

具体的には、周辺道路の整備などにより水源地域の住民の皆様が安全で暮らしやすい生活環境を整えるとともに、虚空蔵山、日向の棚田、岩屋権現、木場浮立といった地域資源を活用した施設の整備による賑わいの創出を目指していきます。

基本理念を実現するための3つの柱

①地域住民の『生活基盤』の充実

より安心安全な生活ができるような、道路や簡易水道等を整備することで生活基盤の充実を図ります。

②地域住民の『生活の質』の向上

より豊かで、活力のある生活を送るため、健康増進施設や交流施設等を整備することで生活の質の向上を目指します。

③地域外からの『誘客』による活性化

地域の観光資源を整備し、地域の魅力を発信することで、交流人口を増やし、地域の活性化を図ります。

①地域住民の『生活基盤』の充実



①- 1 道路整備

道路線形改良、歩道の設置等により、道路環境の快適性、安全性、利便性の向上、地域産業の生産性向上、地域間交流の促進を図る。

整備

- ・ 一般県道嬉野川棚線整備
- ・ 町道中峰線整備
- ・ 林道見岳線整備

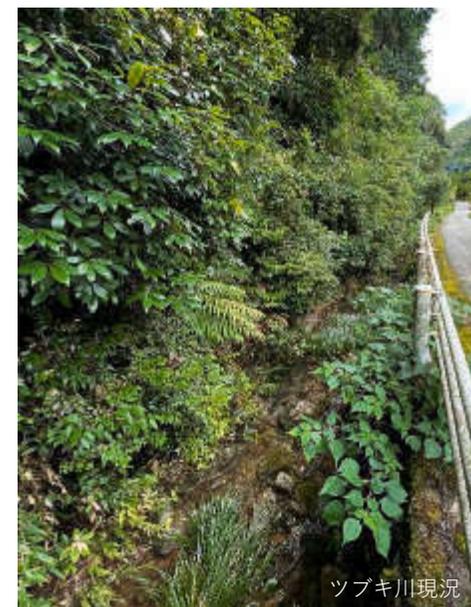


①- 2 上下水道整備

公衆衛生の向上と生活環境の改善並びにダム湖の水質保全を図る。

整備

- ・ 簡易水道(木場地区)の整備
- ・ 合併浄化槽の設置



①- 3 河川整備

小河川からの氾濫被害を軽減し、地域住民の人命・財産を守る。

整備

- ・ ツブキ川護岸整備

②地域住民の『生活の質』の向上



②-1生涯スポーツ振興

公園、広場などを整備することで、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境を整える。

整備

- ・運動公園の整備
- ・多目的広場、遊具公園の整備
- ・グランドゴルフ場の整備
- ・周回道路の整備(散策路、展望所)



②-2地域活性化

町民が集える拠点を整備することで、地域内外の交流を促進し、地域の活性化を図る。

整備

- ・広場(貯水池末端付近)の整備
- ・水汲み場の移設・整備
- ・公民館(石木郷、木場郷)の整備

③地域外からの『誘客』による活性化



岩屋広場整備イメージ

③-1観光資源の顕在化

地域に潜む観光資源の顕在化を図り、地域外へ魅力を発信する。

整備

- ・岩屋広場の整備
- ・棚田地区の景観保全
- ・虚空蔵山トレッキング環境整備
- ・ホタルの里整備



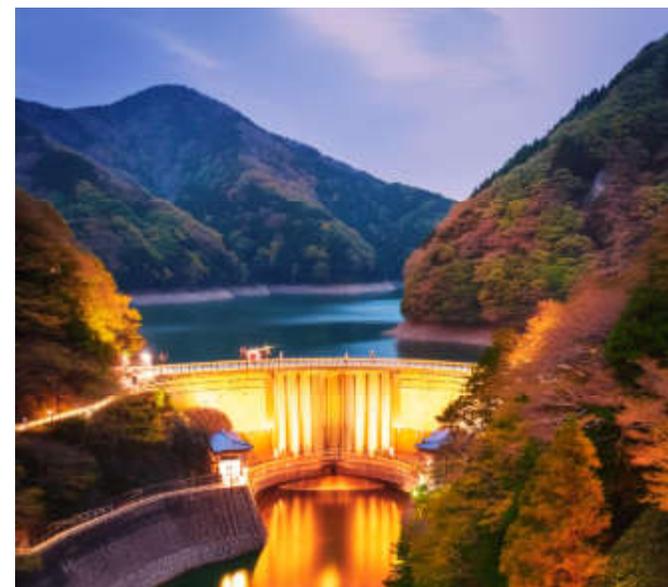
農産物販売施設整備イメージ

③-2誘客環境整備

誘客環境を整えることで、来訪者の満足度の向上、リピーターの創出、関係人口の増加を図る。

整備

- ・農産物販売施設の整備
- ・キャンプ場の整備
- ・道路沿線の緑地整備
- ・誘客イベントへの支援



③-3インフラ活用

新たに整備するダムを中心とした、インフラ施設を、地域の観光資源として積極的に活用することで、地域外からの誘客を図る。

整備

- ・堤体の活用（ダム見学・ライトアップ）
- ・ダムカレーの提供

石木ダム水源地域整備計画 素案（位置図）



※記載されている事業内容で水源地域整備計画を決定したものではありません。

基本理念を実現するための3つの柱

①地域住民の『生活基盤』の充実

②地域住民の『生活の質』の向上

③地域外からの『誘客』による活性化

広域的な取り組み

誘客イベントへの支援

虚空蔵山トレッキング 環境整備

ダムカレーの提供

キャンプ場の整備



石木ダム周辺での観光イメージ (虚空蔵山トレッキング)

石木ダム周辺には、「虚空蔵山」や「日向の棚田」、「木場水汲み場」、「岩屋神社」など、豊かな自然や観光資源がたくさんあります。ダム建設に併せて、これらの資産を活用した地域振興を進めていきます。



AM 10:00 出発

ダムの堤体近くの駐車場に車を停めて虚空蔵山へ。

PM 3:00 到着

子どもたちは公園で遊び、大人はキャンプの準備。

「日向の棚田」が目の前に広がる。

PM 12:00 山頂着

山頂で絶景を眺めながら昼食。

AM 11:10 小休憩

木場水汲み場で喉を潤す。直売所でお弁当を買って山頂へ。

PM 1:00 下山

下山は岩屋登山口方面へ。

PM 2:20 小休憩

岩屋神社で参拝して小休憩。

ダム湖畔と桜並木を望みつつ進む。

本資料は現時点の情報であり、今後変更になる場合があります。

他県でのダムによる地域振興の事例

他県においても、ダムの建設により環境が著しく変化する地域の振興を図るため、ダム周辺の道路や河川の整備、公園や広場の新設などを含めた水源地域整備計画の策定を進めています。

具体的には、観光やレジャー、イベントの拠点としてもダムが活用されています。

はねじ

親しまれる憩いの場（羽地ダム：沖縄県）



写真提供：北部ダム統合管理事務所

川遊びができるダム下流広場などが整備されており、イベント会場や市民の憩いの場として利用されています。

さぐりがわ

ダムから生まれる賑わい（三国川ダム：新潟県）

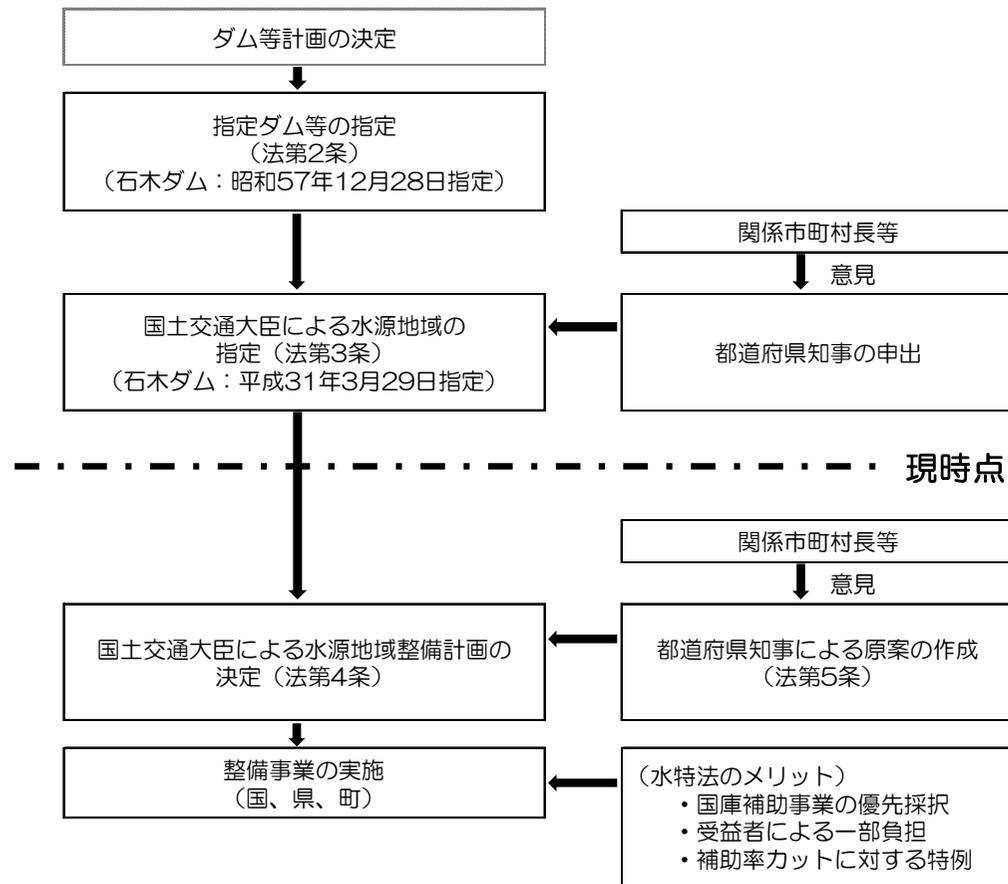


写真提供：南魚沼サイクルフェスタ事務局

ダム周辺でロードレースが開催されるほか、ダムと地域の観光地を自転車で巡る観光コースも人気です。

石木ダム建設事業における 水源地域対策特別措置法の手続きフロー図

石木ダム建設事業における水源地域対策特別措置法の手続きフロー図



今後さらに、水源地域の皆様や川棚町民の皆様、議会のご意見をいただきながら、県、佐世保市、川棚町が連携して、石木ダム水源地域整備計画を策定してまいります。